



セラミックの可能性 「くらしを彩るあかり」

応募要項：第1回 CERAMIC LIFE DESIGN AWARD 2016

グランプリ100万円

第1次審査用応募受付期間

2016年1月12日[火] → 3月31日[木]

主催：CERAMIC LIFE DESIGN AWARD 開催委員会（一般財団法人神戸財団、愛知県立芸術大学）

後援：経済産業省中部経済産業局・愛知県・名古屋市・国立研究開発法人 産業技術総合研究所・日本陶磁器産業振興協会・名古屋商工会議所・（公財）日本デザイン振興会
（公財）日本陶磁器意匠センター・（公社）日本インダストリアルデザイナー協会・（公社）日本クラフトデザイン協会・中部デザイン団体協議会・（株）国際デザインセンター

<http://ceramic-life-design-award.jp/>



CERAMIC LIFE DESIGN AWARD

この事業はセラミック（陶磁素材）に特化したデザインコンペティションとして、住空間におけるセラミックの可能性や新たな発想を広く全国からビエンナーレで公募し、その活用や普及とともに、陶磁器関連産業の活性化と人材育成に寄与することを目的としています。



セラミックの可能性

1万2000年の歴史を有するといわれる日本のセラミック。

そして現在、研究と技術開発により、さらに広がるセラミックの可能性は、日々の生活を豊かにしてくれています。セラミックを活かす「モノ」の表現には、くらしに寄り添う柔軟な観点と新たな提案が求められています。

デザインの力で質の高い「モノ」を創出し、彩りあるくらしを実現するとともに陶磁器関連産業の一層の発展に寄与できればと期待しています。



2016年：第1回テーマ



「くらしを彩るあかり」

障子越しのあかり、木漏れ日、簾越しの日差し・・・。

私達日本人は、特有の感性でくらしの光景を楽しみ採り入れてきました。

そんな脈々と受け継がれてきた感性で今のくらしを彩ってほしい。

光源を使うもよし、日差しを楽しむもよし。

新たな切り口のデザインでセラミックの可能性を探って下さい。



応募方法

CERAMIC LIFE DESIGN AWARD ホームページからの応募のみ受け付けます。

<http://ceramic-life-design-award.jp/>



応募受付期間

第1次審査用応募受付期間 2016年1月12日(火)～3月31日(木)23:59まで

第1次審査 2016年6月上旬予定(エントリーフォームによる作品審査)

審査結果連絡 2016年7月初旬(結果は応募者全員に連絡いたします)

第2次審査用応募受付期間 2016年8月1日(月)～9月2日(金)(第1次審査通過者のみ)

第2次審査 2016年9月下旬予定(①作品パネルと②スケールモデルまたは実物による作品審査)。



応募作品

応募作品は国内外未発表のものに限り、他のコンペティションへの二重応募は認められません。
未発表とは、製品化されていないこと、新聞・雑誌・展示・Webサイト等で公表していないことを意味します。
卒業制作などの学校内発表、個人の展覧会などの発表内容は応募可とします。応募作品の著作権は応募者に帰属します。
但し、応募者は作品を提出した時点で当コンペティションに関する展示や出版物、Webサイト上で使用されることに同意しているものとみなします。



応募資格

日本国内に居住する個人またはグループで、第1次審査応募締切日時点で18歳以上40歳未満であること。
グループの場合は全員が上記年齢制限にあてはまっていること。

応募点数

応募者1名または1グループにつき2作品まで応募可能です。



応募手数料

応募手数料は不要です。
ただし、作品制作費および作品送付に関する費用は応募者負担とします。



応募作品内容

第1次審査

ホームページ上のエントリーフォームに必要事項を記入し、送信してください。

エントリーフォーム(日本語表記)

- 1 応募情報: 応募者データ
- 2 作品情報: タイトル、コンセプト、寸法 など
- 3 画像: アイデアスケッチ、イラスト、三面図、モデルまたは実物など、
1作品につきJPEG形式の画像3枚以内(1枚につき3MB以内)



第2次審査

(第1次審査通過者のみが対象)

- 1 作品パネル(A1サイズ・縦、3枚以内)
- 2 スケールモデルまたは実物
※制作及び送付は応募者が行ってください。



第2次審査用モデル送付先: CERAMIC LIFE DESIGN AWARD 開催委員会事務局

作品送付 第2次審査に要する各種作品の送付は、応募者の責任のもと安全確実に梱包を行ってください。
及び返却 審査・展示に際し、破損しやすい不安定な作品について、主催者は補償責任を負いません。
作品の返却希望者には、着払いにて返送します。
返却を希望しない場合は、第2次応募用紙の「返却不要」の欄にチェックしてください。
第2次審査後、入賞・入選作品は2017年3月末に応募者に着払いにて返送します。



審査方法

審査は第1次審査と第2次審査の二段階で行います。

第1次審査 エントリーフォーム（1作品につきJPEG形式の画像3枚以内）による作品審査

第2次審査 第1次審査通過者 ① 作品パネル（A1サイズ・縦、3枚以内）と ② スケールモデルまたは実物による作品審査

審査基準

- | | | |
|---------------------|------------------|----------------|
| 1 創造性（アイデアと発想力） | 2 表現力（魅力ある造形） | 3 先進性（新しい切り口） |
| 4 社会性（柔軟な見地と必要性の再考） | 5 発展性（更なる可能性の予感） | 6 生産性（素材の特性理解） |

審査員（50音順）

第1次審査	浅井 裕雄	建築家、裕建築計画代表
	遠藤 充彦	株式会社YAMAGIWA 取締役、照明デザイナー
	阪本 やすき	白山陶器株式会社 デザイン部長、陶磁器デザイナー
	田上 知之介	愛知県立芸術大学陶磁専攻 准教授、セラミックデザイナー
	長井 千春	愛知県立芸術大学陶磁専攻 准教授、セラミックデザイナー
第2次審査	小林 繁樹	国立民族博物館 名誉教授、文化人類学者
	小松 誠	武蔵野美術大学名誉教授、プロダクトデザイナー
	友岡 秀秋	愛知県立芸術大学陶磁専攻 教授、プロダクトデザイナー
	中村 好文	建築家、家具デザイナー
	宮脇 伸歩	株式会社LIXIL LHTデザインセンター チーフデザイナー、プロダクトデザイナー

賞及び賞金

グランプリ(1点)100万円、金賞(1点)20万円、銀賞(3点)10万円、入選(10点程度)

結果発表

2016年9月下旬にホームページ上で発表します。

表彰式 2016年11月(予定) yamagiwa tokyo 東京都港区青山2-27-25 オリックス南青山ビル9階

作品発表 2016年11月(予定) 東京会場: yamagiwa tokyo 東京都港区青山2-27-25 オリックス南青山ビル9階

2017年 1月(予定) 名古屋会場: yamagiwa nagoya 名古屋市中村区名駅4丁目23-9 MARUWA名駅ビル

諸権利

応募作品の著作権、工業所有権等に関する権利は、応募者にあります。
したがって、これを保護する責任は応募者本人にありますので、出品の際は必要に応じて意匠登録等の手続きを済ませてください。
また、作品に他人の写真、印刷物等を使用する場合、著作権の問題が発生しますので、特に注意してください。
なお、受賞作品の展示および発表に関する権利、その他主催者が発行、許可する出版・印刷物・WEBサイト等への掲載権利は、応募者と主催者両方にあることを、応募者は本コンペティションに応募することにより同意したものとみなします。

その他

次の事項に該当する作品は、審査対象から除外され、あるいは受賞発表後であっても受賞を取り消すことがあります。

- 1 応募要項に反する作品
- 2 既発表のデザインと同一、または類似の作品
- 3 他の著作権、工業所有権等の侵害であることが明らかになった作品

問い合わせ先



CERAMIC LIFE DESIGN AWARD 開催委員会事務局

担当 土井、榊原

〒480-1194 愛知県長久手市岩作三ヶ峯1-114 愛知県立芸術大学内

mail ceramic-lda@mail.aichi-fam-u.ac.jp

TEL・FAX 0561-76-3700 (10:00~16:00)

応募要項に関する質問はE-mailにてお問い合わせ下さい。

<http://ceramic-life-design-award.jp/>

